

【試算結果】

○ 経済前提

「改革と展望」期間中（～2007年度）は、それを前提。その後は、以下を想定

- ・実質成長率 1.5%
- ・実質金利 2.0%
- ・物価上昇率 1.0%

○ 年金財政試算

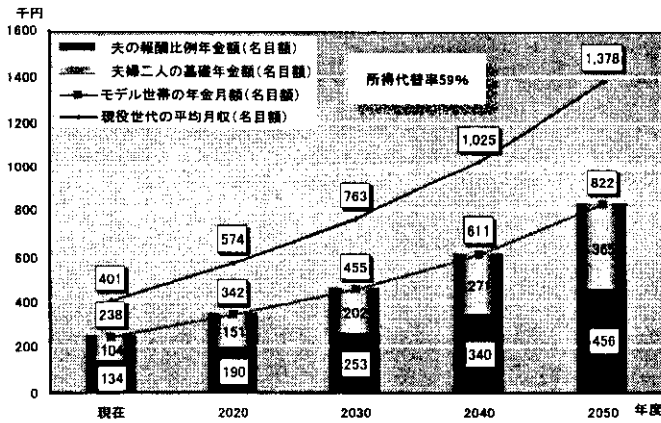
- ・年金財政については、2100年までの間、積立金水準（積立金残高／年間支出総額）が1を下回らないという制約条件の下に、保険料、給付水準（所得代替率）等を算出した。
- ・保険料固定方式の場合、給付水準の調整については、年金財政が持続可能になる（2100年までの間、積立金水準1を確保する）まで毎年、新規裁定者については年金改定率（ネット賃金スライド）から、既裁定者については物価スライド率から、支え手の減少率（労働力人口の減少率）分を差し引くことを仮定した。ただし、新規裁定者、既裁定者とも、給付調整を実施した場合に、年金改定率や物価スライド率がマイナスとなる場合はゼロとした（ただし、調整前の年金改定率や物価スライド率がマイナスとなる場合を除く）。
- ・既裁定者については物価スライドを基礎とした調整を行うため、その所得代替率は新規裁定者（ネット賃金スライドを基礎）に比べ低下していくが、その際、各年の新規裁定者の所得代替率の8割を下限とした（8割に到達した場合は新規裁定者と同率のスライドを実施することとした）。

※ケースVIの基礎年金国庫負担割合1/3の場合については、上記の制約条件を満たさず、かつ最終的に積立水準が回復しないことから、掲載していない。

(ケースI) 現状維持型 (年金=給付水準維持、所得代替率 59%)

基礎年金国庫負担割合 1/3 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	59%	59%	59%	59%
15年後の代替率	48.3%	48.5%	48.0%	48.0%	48.1%

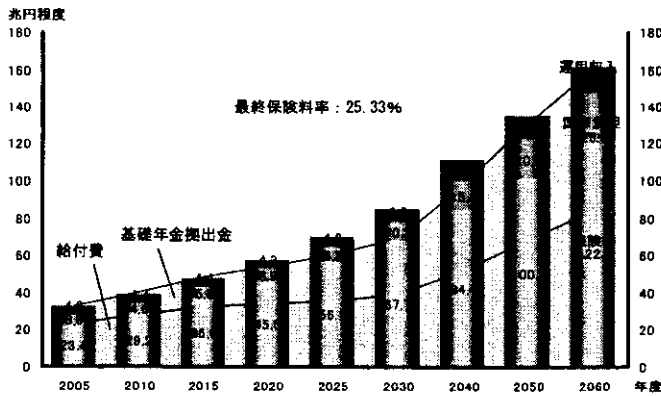
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	20.11%	23.95%	25.33%	25.33%
国民年金(11年度標準額)	13,300円	26,200円	32,600円	32,600円	32,600円

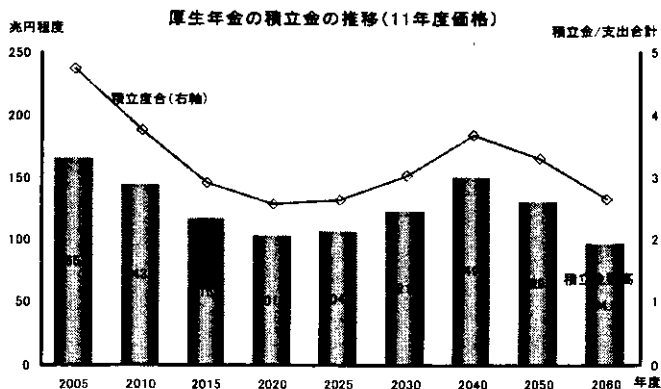
④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	46.6%	50.7%	54.0%	57.1%	60.0%

⑤ 厚生年金の財政見通し

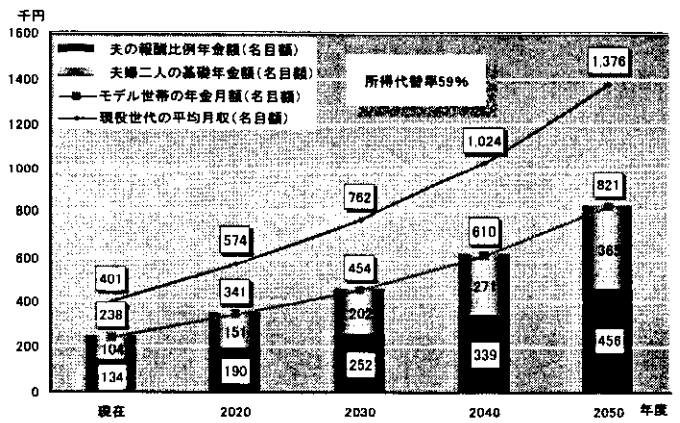


⑥ 積立金



基礎年金国庫負担割合 1/2 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	59%	59%	59%	59%
15年後の代替率	48.5%	48.5%	48.0%	48.0%	48.1%

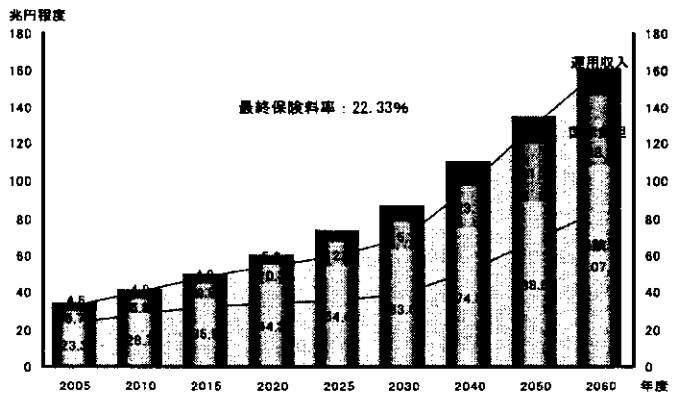
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	19.60%	22.33%	22.33%	22.33%
国民年金(11年度標準額)	13,300円	22,800円	22,800円	22,800円	22,800円

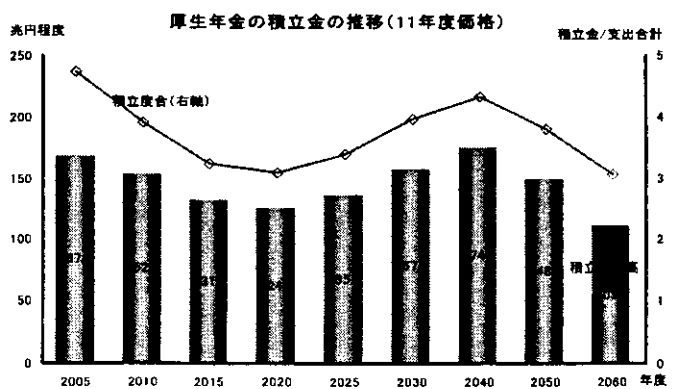
④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	47.3%	51.4%	54.7%	57.9%	60.8%

⑤ 厚生年金の財政見通し



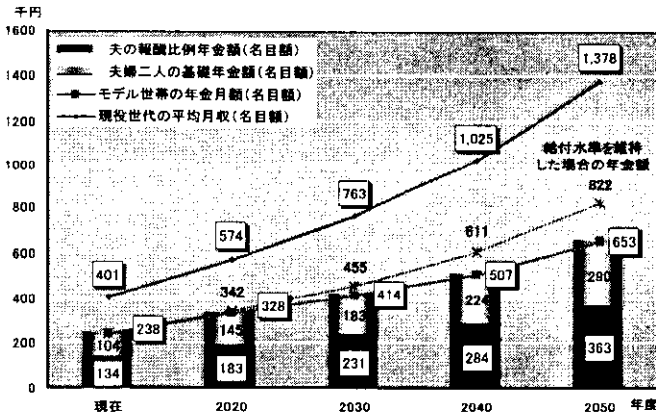
⑥ 積立金



(ケースⅡ) 年金抑制型 (年金=保険料率固定 20%)

基礎年金国庫負担割合 1/3 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	57.1%	54.3%	49.5%	47.4%
15年後の代替率	46.5%	42.5%	38.7%	38.7%	38.2%

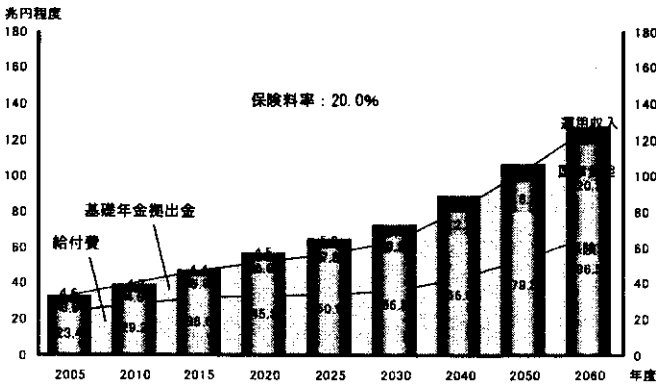
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%
国民年金(1) (年度額)	13,300円	26,000円	26,000円	26,000円	26,000円

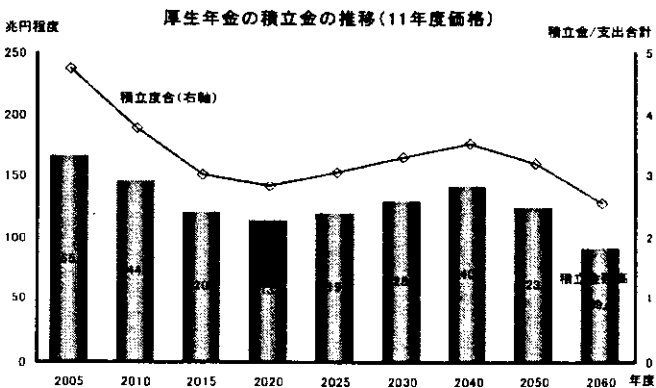
④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	46.6%	50.7%	53.9%	56.9%	58.6%

⑤ 厚生年金の財政見通し

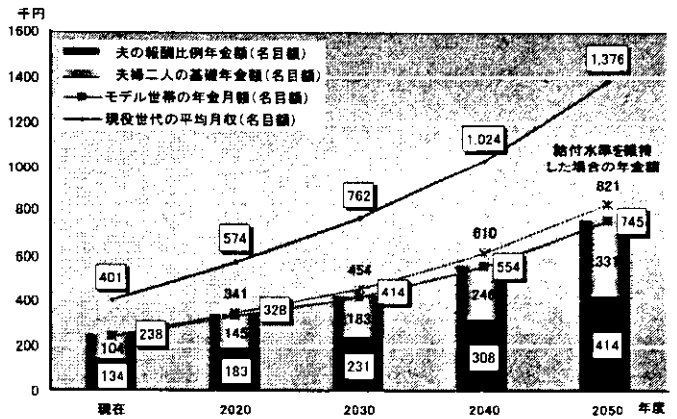


⑥ 積立金



基礎年金国庫負担割合 1/2 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	57.1%	54.3%	54.1%	54.1%
15年後の代替率	46.7%	44.2%	43.8%	43.6%	43.6%

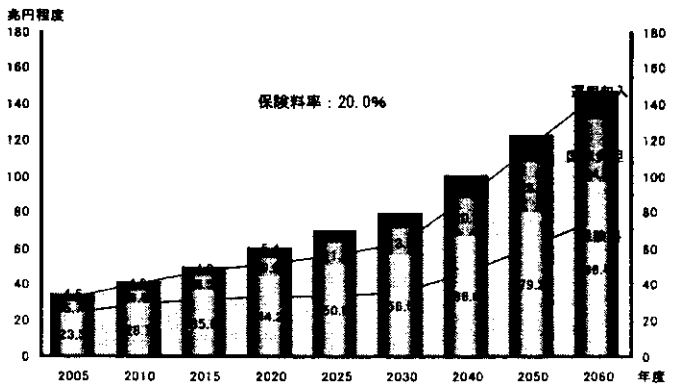
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	19.60%	20.00%	20.00%	20.00%
国民年金(1) (年度額)	13,300円	20,400円	20,400円	20,400円	20,400円

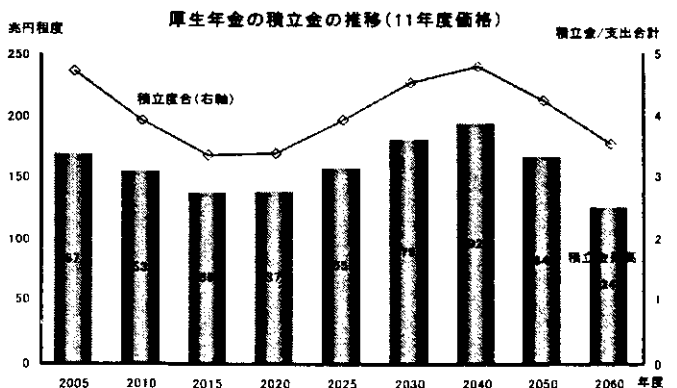
④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	47.3%	51.4%	54.7%	57.7%	59.8%

⑤ 厚生年金の財政見通し



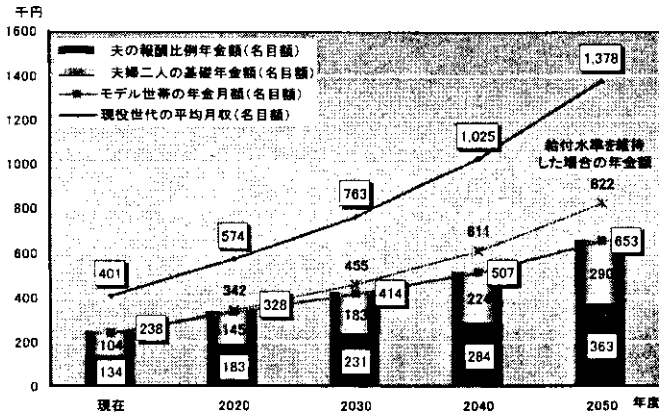
⑥ 積立金



(ケースⅢ) 総合的改革型 (年金=保険料率固定 20%)

基礎年金国庫負担割合 1/3 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	57.1%	54.3%	49.5%	47.4%
15年後の代替率	46.5%	42.5%	38.7%	38.7%	38.2%

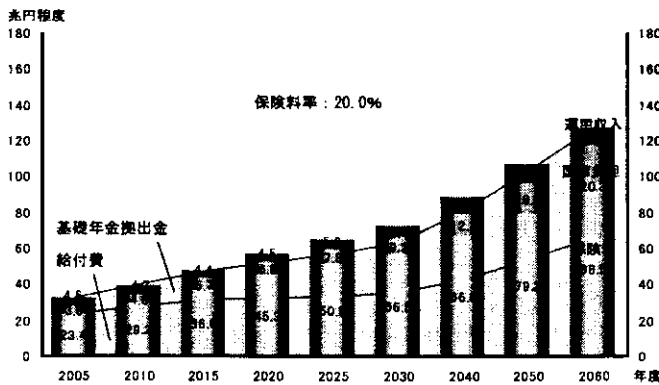
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%
国民年金(11年度価格)	13,300円	26,000円	26,000円	26,000円	26,000円

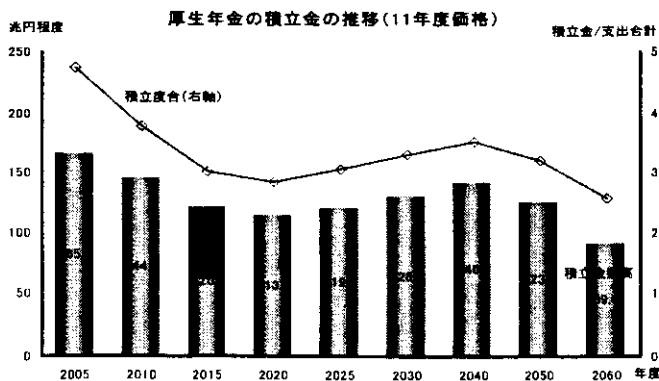
④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	46.6%	50.1%	51.9%	53.4%	53.7%

⑤ 厚生年金の財政見通し

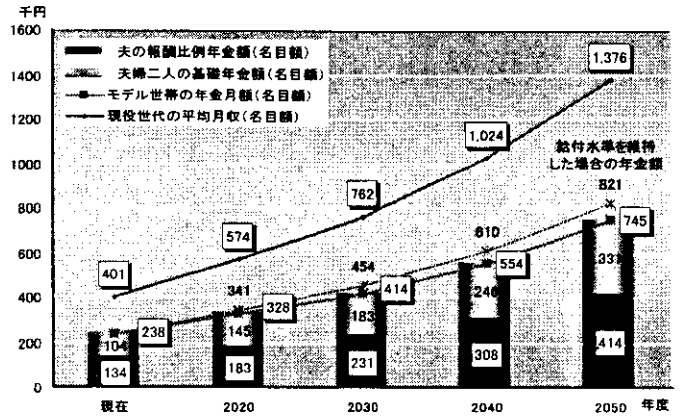


⑥ 積立金



基礎年金国庫負担割合 1/2 ケース

① モデル年金額



② 給付水準

新規裁定者の所得代替率と当該世代の15年後の代替率

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
		(1955年生)	(1965年生)	(1975年生)	(1985年生)
新規裁定者	59%	57.1%	54.3%	54.1%	54.1%
15年後の代替率	46.7%	44.2%	43.8%	43.6%	43.6%

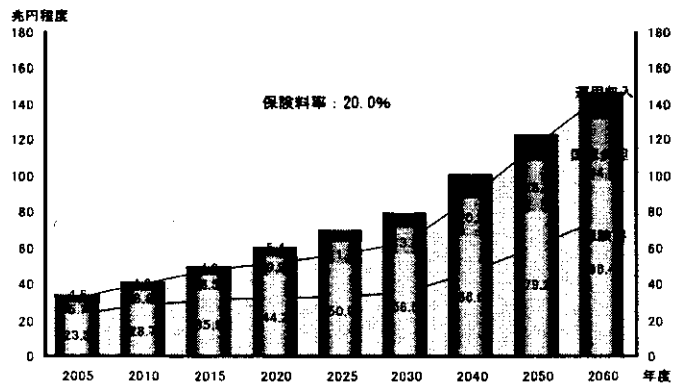
③ 保険料

(年度)	現在	2020	2030	2040	2050
厚生年金	13.58%	19.60%	20.00%	20.00%	20.00%
国民年金(11年度価格)	13,300円	20,400円	20,400円	20,400円	20,400円

④ 潜在的国民負担率

(年度)	2000	2005	2010	2015	2020	2025
潜在的国民負担率	46.9%	47.3%	50.8%	52.6%	53.9%	54.5%

⑤ 厚生年金の財政見通し



⑥ 積立金

